



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 トラスト
コード番号 3347 URL <http://www.trust-ltd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 辻本 正人

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 吉田 智哉

TEL 052-219-9058

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日

平成29年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	8,920	4.0	563	△20.6	534	△20.6	188	△14.3
29年3月期第2四半期	8,577	△5.9	709	△8.8	673	△7.3	220	△28.5

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 338百万円 (△21.3%) 29年3月期第2四半期 429百万円 (△2.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	7.29	—
29年3月期第2四半期	8.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	28,585	8,389	21.6	238.77
29年3月期	26,745	8,089	22.5	233.03

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 6,178百万円 29年3月期 6,029百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	1.50	—	1.50	3.00
30年3月期	—	1.50	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	1.50	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	19,000	11.2	1,180	△18.8	1,120	△21.0	400	△23.9

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期2Q	28,150,000 株	29年3月期	28,150,000 株
30年3月期2Q	2,273,100 株	29年3月期	2,273,100 株
30年3月期2Q	25,876,900 株	29年3月期2Q	25,876,900 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、企業業績、雇用環境や設備投資は改善傾向にあるものの、海外経済の不確実性や金融市場の変動の影響もあり、景気の先行きは依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、中核事業であり海外市場をターゲットとしている中古車輸出事業、国内で為替リスクなく安定的な成長を続けるレンタカー事業、さらに南アフリカ共和国において海外自動車ディーラー事業の3つの事業を行っており、安定的で収益力のある事業体の構築を目指しております。

その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高8,920百万円(前年同期比4.0%増)、営業利益563百万円(前年同期比20.6%減)、経常利益534百万円(前年同期比20.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益188百万円(前年同期比14.3%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 中古車輸出事業

中古車輸出業界においては、資源価格下落等による不況の影響で輸出国の景気と需要が低迷し、また外貨準備高不足により海外送金が困難な状況が続いておりましたが、回復の兆しが見られ、当第2四半期連結累計期間における業界全体の輸出台数は66万台(前年同期比13.8%増)となりました。

このような状況のなか、メイン販売先であるアフリカ地域への輸出台数は徐々に回復しているものの、北中南米地域及びヨーロッパ地域への輸出台数が減少し、当社グループの輸出台数の合計は2,315台(前年同期比21.3%減)となりました。しかしながら、台当たり利益の改善等により営業利益は前年同期を上回りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高2,887百万円(前年同期比16.3%減)、営業利益82百万円(前年同期営業損失0百万円)となりました。

② レンタカー事業

レンタカー業界においては、レンタカー需要の高まりを受け事業者及び登録台数ともに年々増加し、市場規模が拡大するとともに競争も激化しております。

このような状況のなか、当社グループは、当期において直営店の半田青山店(愛知県)、岐阜羽島駅前店(岐阜県)、F C店の淡路島東浦B Tカウンター(兵庫県)を新規出店し、直営店及びF C店の総店舗数は130店、総保有台数は16,085台(前年同期比12.6%増)となりました。さらに、レンタル終了車輛の販売台数は971台(前年同期比11.0%増)となりましたが、台当たり利益の低下、新規出店によるコスト増加等により営業利益は前年同期を下回りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高4,571百万円(前年同期比9.4%増)、営業利益490百万円(前年同期比28.4%減)となりました。

③ 海外自動車ディーラー事業

南アフリカ共和国においては、資源価格の下落等により景気が低迷しておりますが、平成29年1-9月期の新車販売台数は41.6万台(前年同期比1.3%増)となり若干回復しております。

このような状況のなか、当社グループは、南アフリカ共和国でプジョー・シトロエンディーラー1店舗、スズキディーラー3店舗、フィアット・アルファロメオディーラー1店舗を運営しており、当第2四半期連結累計期間においてプジョーディーラー3店舗を新規出店し、合計8店舗となりました。新車販売台数は合計451台(前年同期比37.9%増)、中古車販売台数は合計543台(前年同期比13.9%減)となり、新規出店によるコスト増加もあり営業利益は一時的に低下しております。

その結果、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高1,606百万円(前年同期比18.3%増)、営業損失11百万円(前年同期営業利益4百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.6%増加し、15,248百万円となりました。これはリース債権及びリース投資資産が578百万円、受取手形及び売掛金が180百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて12.2%増加し、13,336百万円となりました。これは土地が269百万円、リース資産(純額)が240百万円増加したことなどによります。

その結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて6.9%増加し、28,585百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて6.1%増加し、16,053百万円となりました。これはリース債務が710百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて17.5%増加し、4,142百万円となりました。これは長期借入金が465百万円増加したことなどによります。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べて3.7%増加し、8,389百万円となりました。

④ キャッシュ・フロー

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べて5百万円減少し、1,126百万円となりました。なお、当第2四半期連結累計期間における連結キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、営業活動の結果獲得した資金は2,519百万円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益534百万円、減価償却費1,627百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、投資活動の結果使用した資金は1,661百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1,638百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、財務活動の結果使用した資金は864百万円となりました。これは主にリース債務の返済による支出1,660百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

中古車輸出事業につきましては、WEBサイトを通じたB2C販売の拡充、継続的なB2B販売先の新規開拓、部品販売の強化等により売上の拡大に努めてまいります。レンタカー事業につきましては、11月に直営店の掛川店(静岡県)を新規出店し、さらに既存出店エリア及び空白エリアへの新規出店を推進し、より利便性の高い店舗網を構築してまいります。海外自動車ディーラー事業につきましては、新規店舗及び既存店舗の収益改善を継続的に行い、売上拡大及び利益向上を図ってまいります。

なお、平成29年11月2日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。今後何らかの変化がある場合は適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,132,435	1,126,901
受取手形及び売掛金	1,155,489	1,336,446
リース債権及びリース投資資産	9,985,871	10,564,032
商品及び製品	1,613,419	1,613,089
仕掛品	1,664	3,807
原材料及び貯蔵品	18,626	17,610
その他	959,505	592,004
貸倒引当金	△5,313	△5,574
流動資産合計	14,861,699	15,248,318
固定資産		
有形固定資産		
リース資産(純額)	5,597,044	5,837,811
土地	3,198,674	3,467,832
その他(純額)	2,250,240	3,176,897
有形固定資産合計	11,045,959	12,482,540
無形固定資産		
のれん	91,023	87,605
その他	61,953	57,089
無形固定資産合計	152,976	144,695
投資その他の資産		
その他	699,258	723,860
貸倒引当金	△14,737	△14,159
投資その他の資産合計	684,521	709,701
固定資産合計	11,883,456	13,336,937
資産合計	26,745,156	28,585,256
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	610,815	667,861
短期借入金	450,000	675,000
1年内返済予定の長期借入金	—	144,213
リース債務	12,521,621	13,232,238
未払法人税等	200,879	186,322
賞与引当金	103,865	84,072
その他	1,242,610	1,063,556
流動負債合計	15,129,791	16,053,263
固定負債		
長期借入金	—	465,932
リース債務	3,421,496	3,564,888
役員退職慰労引当金	5,505	6,274
資産除去債務	37,329	38,211
その他	61,054	67,158
固定負債合計	3,525,385	4,142,464
負債合計	18,655,177	20,195,728

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,349,000	1,349,000
資本剰余金	1,174,800	1,174,800
利益剰余金	4,156,782	4,306,553
自己株式	△618,209	△618,209
株主資本合計	6,062,373	6,212,144
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,631	15,433
為替換算調整勘定	△48,010	△48,991
その他の包括利益累計額合計	△32,378	△33,558
非支配株主持分	2,059,984	2,210,942
純資産合計	8,089,978	8,389,528
負債純資産合計	26,745,156	28,585,256

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	8,577,026	8,920,154
売上原価	6,296,039	6,647,357
売上総利益	2,280,986	2,272,797
販売費及び一般管理費	1,571,565	1,709,341
営業利益	709,421	563,456
営業外収益		
受取利息	5,955	5,072
受取配当金	7,213	4,915
為替差益	—	656
投資有価証券償還益	1,148	970
受取保険金	8,759	368
受取補償金	—	9,770
その他	4,999	5,396
営業外収益合計	28,076	27,149
営業外費用		
支払利息	49,628	55,701
為替差損	13,361	—
その他	1,482	445
営業外費用合計	64,472	56,146
経常利益	673,025	534,459
特別損失		
固定資産除却損	1,227	35
固定資産撤去費用	3,526	128
特別損失合計	4,754	164
税金等調整前四半期純利益	668,270	534,294
法人税、住民税及び事業税	222,623	179,025
法人税等調整額	11,170	15,923
法人税等合計	233,794	194,948
四半期純利益	434,476	339,345
非支配株主に帰属する四半期純利益	214,470	150,759
親会社株主に帰属する四半期純利益	220,006	188,586

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	434,476	339,345
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,728	0
為替換算調整勘定	△6,266	△981
その他の包括利益合計	△4,538	△981
四半期包括利益	429,938	338,364
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	215,442	187,407
非支配株主に係る四半期包括利益	214,496	150,957

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	668,270	534,294
減価償却費	1,300,203	1,627,584
のれん償却額	3,265	3,346
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,952	△318
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,013	△19,792
受取利息及び受取配当金	△13,169	△9,988
支払利息	49,628	55,701
為替差損益 (△は益)	5,410	△1,419
固定資産除却損	1,227	35
売上債権の増減額 (△は増加)	△251,845	△181,529
たな卸資産の増減額 (△は増加)	879,430	315,207
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,780	59,539
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△3,670	110,151
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	188,872	245,317
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	270,959	30,143
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	△4,426	△12,625
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	505	3,600
その他	△26,410	908
小計	3,076,968	2,760,158
利息及び配当金の受取額	13,037	9,715
利息の支払額	△49,600	△55,943
法人税等の支払額	△266,196	△194,590
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,774,208	2,519,339
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△2,107
有形固定資産の取得による支出	△335,008	△1,638,487
無形固定資産の取得による支出	△12,794	△10,111
貸付けによる支出	△176,476	△933
貸付金の回収による収入	1,829	6,412
敷金及び保証金の差入による支出	△30,790	△28,144
敷金及び保証金の回収による収入	9,579	892
その他	9,251	10,928
投資活動によるキャッシュ・フロー	△534,409	△1,661,551
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△320,000	225,000
長期借入れによる収入	—	650,000
長期借入金の返済による支出	—	△39,855
リース債務の返済による支出	△1,470,405	△1,660,721
配当金の支払額	△38,842	△38,804
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,829,248	△864,381
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,064	1,059
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	402,485	△5,533
現金及び現金同等物の期首残高	1,197,649	1,132,435
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,600,134	1,126,901

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	3,447,560	3,772,237	1,357,228	8,577,026	—	8,577,026
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,891	404,601	—	406,492	△406,492	—
計	3,449,452	4,176,836	1,357,228	8,983,518	△406,492	8,577,026
セグメント利益又は損失(△)	△991	685,085	4,880	688,974	20,446	709,421

(注) 1. セグメント利益の調整額20,446千円には、のれん償却額△3,265千円、棚卸資産の調整額7,964千円、セグメント間取引15,748千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	2,875,717	4,438,348	1,606,088	8,920,154	—	8,920,154
セグメント間の 内部売上高又は振替高	11,967	132,982	—	144,949	△144,949	—
計	2,887,685	4,571,330	1,606,088	9,065,104	△144,949	8,920,154
セグメント利益又は損失(△)	82,893	490,755	△11,318	562,330	1,125	563,456

(注) 1. セグメント利益の調整額1,125千円には、のれん償却額△3,346千円、棚卸資産の調整額3,871千円、セグメント間取引600千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。